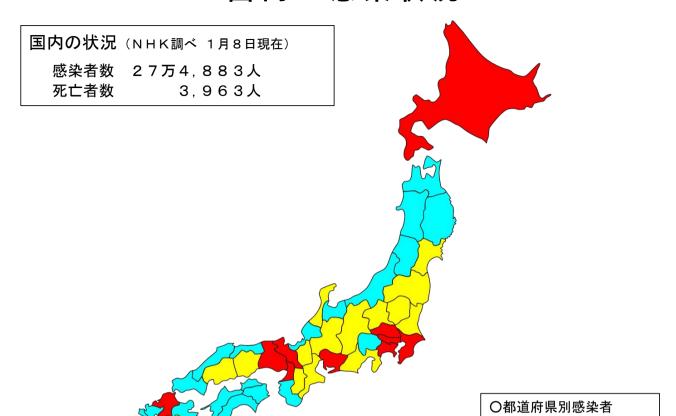
国内の感染状況



都道府県	感染者	死亡者
北海道	14,314人	496人
青森県	554人	8人
岩手県	410人	25人
宮城県	2,488人	17人
秋田県	165人	1人
山形県	422人	9人
福島県	1,140人	28人
茨城県	2,947人	39人
栃木県	2,254人	9人
群馬県	2,735人	49人
埼玉県	16,892人	244人
千葉県	13,339人	131人
東京都	71,182人	674人
神奈川県	25,618人	311人
新潟県	627人	3人
富山県	687人	26人
石川県	1,193人	52人

都道府県	感染者	死亡者
福井県	387人	12人
山梨県	712人	11人
長野県	1,500人	18人
岐阜県	2,868人	44人
静岡県	3,117人	48人
愛知県	18,733人	263人
三重県	1,471人	21人
滋賀県	1,464人	15人
京都府	5,665人	69人
大阪府	33,273人	656人
兵庫県	11,500人	259人
奈良県	2,225人	26人
和歌山県	733人	8人
鳥取県	162人	1人
島根県	221人	0人
岡山県	1,695人	15人
広島県	3,953人	55人

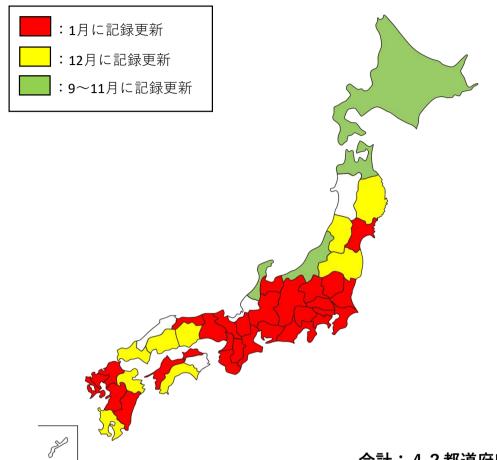
都道府県	感染者	死亡者
山口県	668人	3人
徳島県	221人	9人
香川県	403人	3人
愛媛県	607人	13人
高知県	721人	10人
福岡県	10,737人	128人
佐賀県	566人	3人
長崎県	956人	7人
熊本県	2,284人	29人
大分県	人808	7人
宮崎県	1,170人	10人
鹿児島県	1,189人	14人
沖縄県	5,760人	84人

: 100~999人 : 1,000~4,999人 : 5,000人以上

9月1日以降、1日あたり最大感染者数を更新した都道府県

(発表日ベース)

1月8日現在



合計:42都道府県

都道府県	感染者数	(]	更新日)
北海道	304人	(11/20)
青森県	26人	(10/16)
岩手県	43人	(12/12)
宮城県	75人	(1/7)
山形県	22人	(12/12)
福島県	40人	(12/20)
茨城県	127人	(1/8)
栃木県	150人	(1/8)
群馬県	100人	(1/8)
埼玉県	496人	(1/8)
千葉県	455人	(1/8)
東京都	2,447人	(1/7)
神奈川県	838人	(1/8)
新潟県	33人	(11/17)
富山県	32人	(1/6)
石川県	27人	(9/1)
山梨県	36人	(1/8)
長野県	79人	(1/7)
岐阜県	102人	(1/6)
静岡県	92人	(1/8)
愛知県	431人	(1/7)

Up >><	- 	/ _
都道府県	感染者数	(更新日)
三重県	42人	(1/8)
滋賀県	53人	(1/7)
京都府	147人	(1/8)
大阪府	654人	(1/8)
兵庫県	297人	(1/8)
奈良県	56人	(1/8)
和歌山県	21人	(1/7)
鳥取県	15人	(1/6)
岡山県	111人	(12/20)
広島県	141人	(12/25)
山口県	24人	(12/29)
香川県	34人	(1/8)
愛媛県	38人	(1/8)
高知県	36人	(12/15)
福岡県	388人	(1/7)
佐賀県	24人	(1/8)
長崎県	58人	(1/7)
熊本県	101人	(1/8)
大分県	26人	(12/11)
宮崎県	105人	(1/7)
鹿児島県	40人	(12/9)

新型コロナウイルス感染症対策本部 (第51回)

日時:令和3年1月7日(木)

17 時 15 分~17 時 30 分

場所:官邸2階 大ホール

議事次第

- 1. 開 会
- 2. 議事
 - (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- 3. 閉 会

(配布資料)

資料 1 厚生労働省提出資料

資料2 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言

資料3-1 基本的対処方針の主な変更内容について (概要)

資料3-2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針改正案

参考資料 1 施設利用・イベント関係の主な緊急事態措置の概要

参考資料2 緊急事態宣言についての提言(令和3年1月5日(火)新型コロナウイルス感染症対策分科会)

直近の感染状況の評価等

<感染状況について>

全国の新規感染者数は、東京を中心とした首都圏(1都3県)で年末にかけてさらに増加したことに伴い、増加傾向が続き、 過去最多の水準となっている。

実効再生産数:全国的には1を上回る水準が続いている(12月19日時点)。東京等首都圏、愛知などで1週間平均で1を超える水準となって いる (12月21日時点)。

- す事例や通常の医療を行う病床の転用が求められる事例など通常医療への影響も見られており、各地で迅速な発生時対 加傾向が続いている。対応を続けている保健所や医療機関の職員はすでに相当に疲弊している。入院調整に困難をきた 年末年始も含め、首都圏、中部圏、関西圏では多数の新規感染者が発生しており、入院者数、重症者数、死亡者数の増 応や新型コロナの診療と通常の医療との両立が困難な状況の拡大が懸念される。また、入院調整が難しい中で、高齢者 施設等でのクラスターの発生に伴い、 施設内で入院の待機を余儀なくされるケースも生じている。
- 英国、南アフリカで増加がみられる新規変異株は、世界各地で検出されている。国内では、海外渡航歴のある症例又はそ の接触者からのみ検出されている。従来株と比較して感染性が高い可能性を鑑みると、国内で持続的に感染した場合に は、現状より急速に拡大するリスクがある。

【感染拡大地域の動向】

- ①北海道 新規感染者数は減少傾向が続いていたが、足下ではその傾向が鈍化。新規感染の多くは病院・施設内の感染。旭川市 の医療機関および福祉施設内の感染状況は引き続き注意が必要。
- ②首都圏 東京都で新規感染者数の増加が継続し、直近の一週間では10万人あたり45人を超えている。医療提供体制も非常に厳し い状況が継続。救急の応需率にも影響が出始めている。また、病床確保のため、通常の医療を行う病床の転用が求められてい 抑制のための実効的な取組が求められる状況にあり、感染経路は不明者が多いが飲食の場を中心とした感染の拡大が推定さ るが、医療機関の努力による対応が厳しい状況が生じてきている。保健所での入院等の調整も厳しさが増している。感染者の 首都圏全体でも、埼玉、神奈川、千葉でも新規感染者数の増加が継続しており、医療提供体制が厳しい状況。
- での感染が継続。兵庫でも感染が継続。医療提供体制が厳しい状況。京都、滋賀、奈良でも新規感染者数の増加傾向が継続。 ③関西圏 大阪では新規感染者数が漸減しているが、依然高い水準。医療提供体制が厳しい状況も継続。院内・施設内感染と市中
- い65歳以上の高齢者が増加。医療提供体制及び公衆衛生体制の厳しさが増している。岐阜県でもクラスターの発生に伴い新規 ④中部圏 名古屋市とその周辺で感染が継続。名古屋市は新規感染者数が高止まり、減少傾向が見られない。施設での感染に伴 染者数が増加。
- ※その他、栃木、群馬、広島、福岡、長崎、熊本、宮崎、沖縄などでも、新たな感染拡大や再拡大、多数の新規感染者数の発生の継 続の動きが見られる。

直近の感染状況の評価等

<感染状況の分析>

- 末まで人流の大きな低下がみられていない。東京では、飲食などの社会活動が活発な20—50才台の世代の感染が多く、少 なくとも昨年末までの感染拡大では、飲食をする場面が主な感染拡大の要因となり、これが、職場や家庭、院内・施設内の 時短要請が行われている自治体のうち、北海道、大阪では減少がみられているが、東京では、感染拡大が続いており、年 感染に繋がっているものと考えられる。
- こうした東京での感染拡大は、周辺自治体にも波及し、埼玉、千葉、神奈川とともに首都圏では、年末も新規感染者の増加 ている。こうした、大都市圏の感染拡大は、最近の地方における感染の発生にも影響していると考えられ、大都市における が継続し、過去最高水準となった。直近1週間の新規感染者数は、東京都だけで全国の1/4を占め、1都3県で1/2を占め 感染を抑制しなければ、地方での感染を抑えることも困難になる。

く必要な対策ン

- 東京をはじめとする首都圏では、年末も新規感染者数の増加が継続。東京都のモニタリング会議でも、医療提供体制は逼 迫し危機的状況に直面していると評価されている。1月5日の分科会の提言に基づき、早急に感染を減少させるための効 果的な対策の実施が求められる。
- 感染拡大が続き、医療提供体制、公衆衛生体制は非常に厳しい状況となっており、速やかに新規感染者数を減少させるこ とが必要。併せて、現下の医療提供体制が非常に厳しく、こうした状況が続くことも想定される中で、昨年末にとりまとめら れた「医療提供体制パッケージ」も活用し、必要な体制を確保するための支援が必要。
- いる。特に急速な感染拡大により、医療提供体制の急速な逼迫が起こりうるため、宿泊療養施設を含め医療提供体制の準 ・確保等を進めることが非常に重要。さらに、感染拡大が見られる場合には、飲食店の時短要請等の対策も検討する必 これまで大きな感染が見られなかった地域でも感染の発生が見られており、医療機関、福祉施設における感染も頻発して
- 感染拡大の抑制には、市民の皆様の協力が不可欠である。新年を迎え社会活動の活発化や新年会等も考えられるが、新 年会の開催や参加を控え、買い物も混雑を避けていただくなど、人々が感染機会の増加につながる行動を変えていくこと が求められる。また、そのためのメッセージを国・自治体等が一体感を持って発信することが必要。
- さらに、国内の厳しい感染状況の中で、英国等で見られる変異株の流入による感染拡大を防ぐことが必要である。引き続 、変異株の監視を行うとともに、感染者が見つかった場合の積極的疫学調査の実施が求められる。また、変異株であっ ても、個人の基本的な感染予防策は、従来と同様に、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどが推奨される。

直近の感染状況等

〇新規感染者数の動向(対人口10万人(人))

〇検査体制の動向(検査数、陽性者割合)

	12/17~	12/17~12/23		12/24~12/30	~12/30	$12/31 \sim 1/6$	~1/6	12/14~12/20	$12/21 \sim 12/27$	12/28~1/3
年国	15.22人	(19,199人)	←	19.18人	(24,205人) 个	22.24人	15.22人 (19,199人) ↑ 19.18人 (24,205人) ↑ 22.24人 (28,056人) ↑	314,999件个 5.9%人	350,698件个 6.3%个	216,103件 11.0% 1
東京	32.19人	(4,481人)	~	41.02人	32.19 人(4,481人)↑ 41.02人(5,710人)↑		53.90人 (7,503人) 个	65,182件个 6.5%个	75,882件个 6.8%个	42,661件
神奈三	22.28人	(2,049人)	<i>←</i>	32.02人	22.28人 (2,049人) ↑ 32.02人 (2,945人) ↑		37.29人 (3,430人) 个	26,911件个 6.7%个	28,141件个 9.5%个	18,588件↓16.0%↑
愛知	18.11人	(1,368人)	\rightarrow	22.07人	18.11人(1,368人) 👃 22.07人(1,667人) ↑	20.71人	20.71人 (1,564人)	14,305件个 10.0%个	17,075件个 9.0%人	10,418件
大図	22.66人	(1,996人)	\rightarrow	21.27人	22.66人(1,996人) 👃 21.27人(1,874人) 👃		26.40人 (2,326人) ↑	26,617件个 7.9%少	28,136件个 6.7%	18,482件
北海道	16.10人	(845人)	\rightarrow	14.86人	↑ (∀08 <i>L</i>)	13.28人	$16.10 \curlywedge$ $(845 \rightthreetimes)$ \updownarrow $14.86 \rightthreetimes$ $(780 \rightthreetimes)$ \updownarrow $13.28 \rightthreetimes$ $(697 \rightthreetimes)$ \updownarrow	16,224件 5.3% 4	18,545件个 4.1%人	13,830件人 5.2%个
福岡	15.97人	(815人)	←	786.02	(1,071人) ↑	23.67人	15.97人 (815人) ↑ 20.98人 (1,071人) ↑ 23.67人 (1,208人) ↑	14,746件个 5.1%个	14,771件个 6.3%个	10,296件
沖縄	11.77人	(171人)	\rightarrow	18.10人	(263人) 个	21.06人	11.77人 (171人) ↓ 18.10人 (263人) ↑ 21.06人 (306人) ↑	3,706件个 4.5%	4,719件个 5.0%个	4,239件 6.0%

〇人院是	○人に患者数の動向 (入院者数(対受入確保病床数)	记者数 数	(対受入確保病床数)			〇重症者
	12/16		12/23	12/30		
全圏	10,047人(36.9%) 个	←	10,470人(38.1%) 个	11,585人(42.1%) 个	←	650
東京	1,987人(49.7%) 个	\leftarrow	2,148人(53.7%) 个	2,457人(61.4%)	←	332
年 所 三	453人(23.4%) ↑	←	537人(27.7%) 个	550人(28.4%) 个	←	56,
愛知	513人(54.9%) ↑	←	518人(55.5%) 个	593人(63.5%)	←	35,
大阪	975人(65.3%) ↑	←	1,031人(66.9%) 个	1,040人(66.0%) 个	←	219
北海道	992人(54.8%) ↓	\rightarrow	926人(51.1%) ↓	817人(45.1%)	\rightarrow	34,
相岡	216人(39.2%) ↑	←	237人(43.0%) 个	351人(60.9%) 个	←	12,
沖縄	191人(41.9%)	\rightarrow	142人(30.3%)	153人(32.6%) 个	←	19,
₩	東米七回 さごり番分案を開	はは、	19年申4次第277十二十三	1977年37、2777年87年197年张任忠、民主张华乡并申弘成留了"77年17年报"多唐宗于国"七二中部分张并申弘飞"《1977年37年》,	 	ジャー・アンドライス

〇<u>重症者数の動向</u> (入院者数(対受入確保病床数)

←	\leftarrow	\leftarrow	\uparrow	\leftarrow	\rightarrow	\leftarrow	\leftarrow
1,107人(30.6%)	379人(75.8%)	59人(29.5%)	39人(37.9%)	259人(65.2%)	22人(12.1%)	16人(15.2%)	20人(37.7%) 个
←	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\rightarrow	\uparrow	\rightarrow
1,017人(28.1%)	343人(68.6%)	57人(28.5%)	39人(37.9%)	256人(64.5%)	31人(17.0%)	12人(11.5%)	15人(28.3%) ↓
←	\leftarrow	\rightarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\leftarrow	\rightarrow
950人(26.6%)	332人(66.4%)	56人(28.0%)	35人(50.0%)	219人(55.3%)	34人(18.7%)	12人(11.5%)	19人(35.8%)
	950人(26.6%) 个 1,017人(28.1%) 个 1,107人(30.6%) 个	1,017人(28.1%) ↑ 343人(68.6%) ↑	1,017人(28.1%) ↑ 343人(68.6%) ↑ 57人(28.5%) ↑	1,017人(28.1%) 个 1,1 343人(68.6%) 个 3 57人(28.5%) 个 39人(37.9%) 个	1,017人(28.1%) ↑ 1,1 343人(68.6%) ↑ 3 57人(28.5%) ↑ 39人(37.9%) ↑ 256人(64.5%) ↑ 2	1,017人(28.1%) ↑ 1,1 343人(68.6%) ↑ 3 57人(28.5%) ↑ 39人(37.9%) ↑ 256人(64.5%) ↑ 2 31人(17.0%) ↓	1,017人(28.1%) ↑ 1,1 343人(68.6%) ↑ 37人(28.5%) ↑ 39人(37.9%) ↑ 256人(64.5%) ↑ 256人(64.5%) ↑ 12人(11.5%) →

^{※ 「}入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。 重症者数については、8月14日公妻分以前とは対象者の基準が異なる。↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード 議事次第

日時:令和3年1月6日(水)

10 時 00 分 ~ 12 時 00 分

場所: 専用第21会議室(17階)

議題

- 1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
- 2. その他

配布資料

資料1-1 感染状況等に関するデータ

資料1-2 最近の感染状況等について

資料1-3 新規陽性者数の推移(HER-SYS データ)

資料2-1 押谷先生提出資料

資料2—2 鈴木先生提出資料

資料2-3 西浦先生提出資料

資料2-4 前田先生提出資料

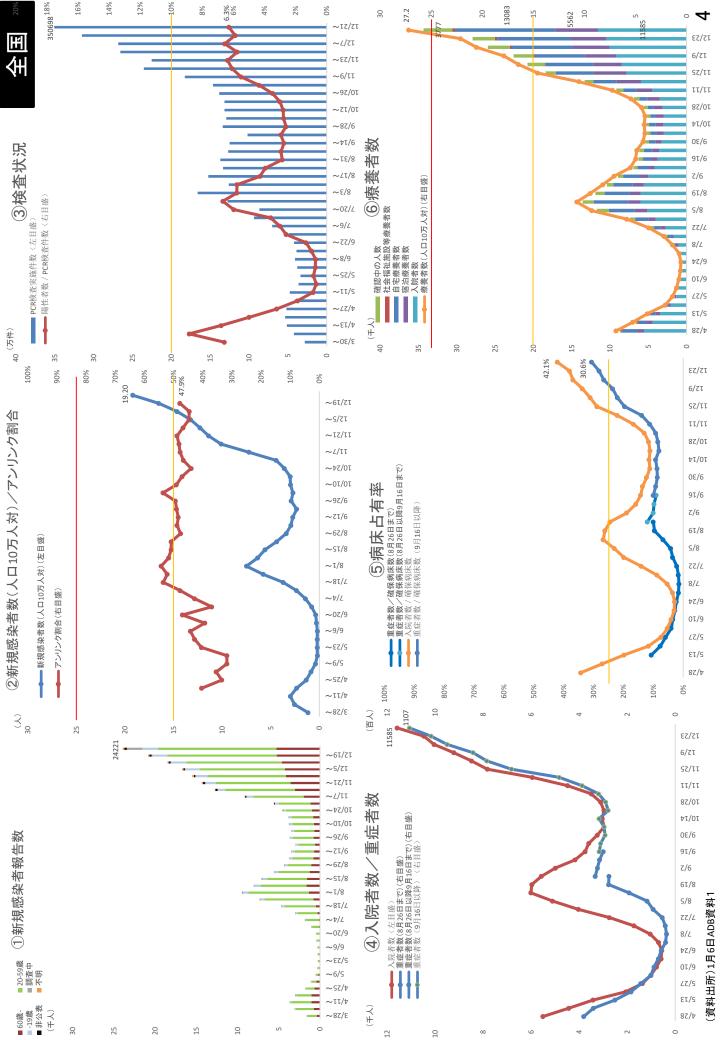
資料3 新型コロナウイルス感染症(変異株)の状況について等

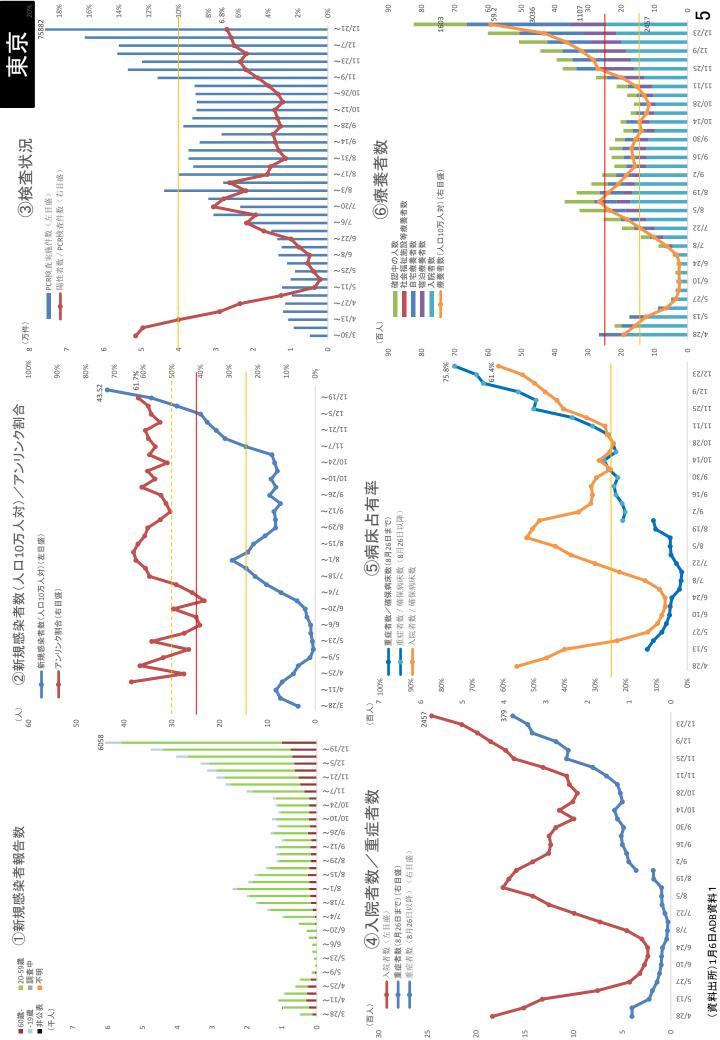
資料4 直近の感染状況等の分析と評価(案)

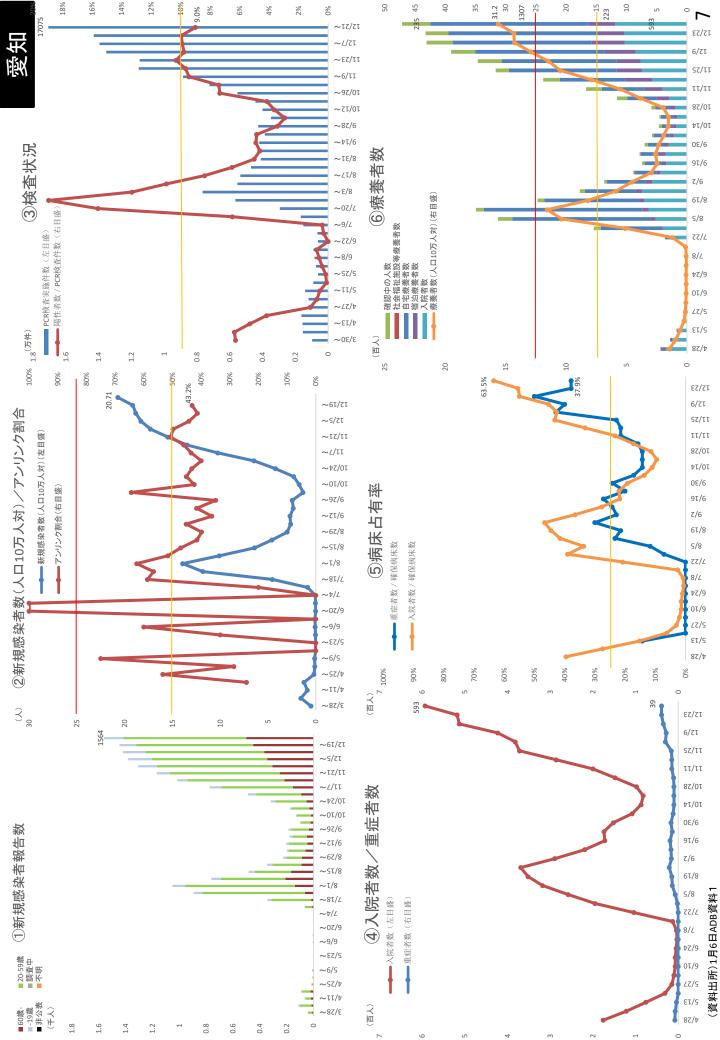
資料 5 感染拡大に伴う入院患者増加に対応するための医療提供体制パッケージ

参考資料 1 令和 3 年 1 月 4 日 内閣総理大臣記者会見(抜粋)

参考資料 2 緊急事態宣言についての提言(令和3年1月5日新型コロナウイルス 感染症対策分科会)







35

30

25

20

15

10

※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

0

2

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制・監視体制・感染の状況)

	∢		æ	O L		医療提供体制	共体制	ш		L		【監視体制】 G	本制】	Ι		感染の状況	状況	ר	
			全入院者		①病床のひ) 知 	重症患者	神		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	# #	③陽性者数/	数/		1# XH 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5直近1	1 週間	6.感染経路	器
	I ≺	確保病	確保病床使用率	確保想定病床使用率	FUL (計	確保病床 使用率 [重症患者]	张 > 	確保想定 病床使用率 【重症患者】	想定 5用率 患者]	2) 旗音百数		PCR液色化浆 (最近 1 週間)	宣祖)	(4) 恒江 1 週間の湯1年有数	の湯、注有数	とその前 1 週間の比	周間の比	十四な百の割合	
時常	2019.10	12,	12/29	12/29		12/29	6	12/29	.29	12/29	29	$\sim 12/27(1W)$	(1W)	~1/4(1W)	(W)			~12/25(1W	(1W)
単位	十十	%(前週差)	周差)	%(前週差)	(=	%(前週差)	達)	%(前週差)	<u></u>	対人口10万. (前週差)	.0万人 差)	%(前週差)	差)	対人口10万. (前週差))万人 틛)	(前週差)	美)	%(前週差)	差)
ステージ	ジエの指標	25	25%	20%		25%	•	20%	%	15	10	10%	9	15		1		20%	. 0
ステージ	ジIVの指標			20%				20%	%	25	2	10%	9	25		1		20%	,o
北海道	5,250	45.1%	(▼6.0)	45.1% ((0.9▼)	12.1%	(44.9)	12.1%	(▲4.9)	30.3	(₹3.0)	4.1%	(▲1.2)	13.77	(▼0.5)	0.97	(+0.08)	28.2%	(+2.0)
青森県	1,246	16.2%	(+7.6)	15.1%	(+7.1)	%5'9	(+0.0)	%5'9	(+0.0)	5.1	(+3.0)	3.6%	(+2.2)	97'9	(+2.5)	1.66	(▲1.28)	29.2%	(+17.6)
岩手県	1,227	15.0%	(▲7.8)	15.0%	(A7.8)	5.1%	(+0.0)	5.1%	(+0.0)	5.5	(▲2.7)	2.1%	(+0.6)	1.22	(▲2.3)	0.35	(▼1.08)	11.5%	(+10.2)
宮城県	2,306	26.4%	(▲2.6)	20.2%	(42.0)	2.0%	(▶7.0)	4.6%	(▲4.6)	18.7	(+3.6)	6.3 %	(+1.0)	7.42	(▲6.1)	0.55	(₹0.76)	46.3%	(+12.3)
秋田県	966	8.1%	(+6.3)	7.7%	(+6.0)	%0'0	(+0.0)	%0.0	(+0.0)	3.7	(+3.2)	3.8%	(+3.4)	2.38	(▼0.8)	0.74 ((₹30.26)	16.7%	(▲8.3)
山形県	1,078	36.1%	(▲1.4)	36.1% ((▶1.4)	23.1%	(+0.0)	23.1%	(+0.0)	7.9	(€0.0▼)	2.8%	(+0.3)	3.06	(▲1.1)	0.73	(▼0.03)	23.5%	(+12.1)
福島県	1,846	33'3%	(▲1.5)	33'3%	(▲1.5)	16.7%	(+4.8)	14.0%	(+4.0)	11.4	(+2.2)	2.4%	(+0.1)	20'9	(▲1.6)	0.79	(▲0.29)	21.4%	(▲4.1)
茨城県	2,860	21.8%	(+0.4)	21.8%	(+0.4)	10.0%	(▲4.1)	10.0%	(▲4.1)	9.2	(+1.3)	2.4%	(+0.2)	88'8	(+2.3)	1.34	(▲0.04)	38.1%	(+14.1)
栃木県	1,934	49.8%	(+5.4)	49.8%	(+2.4)	19.6%	(√6√)	19.6 %	(▼9.7)	19.8	(+7.3)	6.1 %	(+1.4)	24.04	(+12.3)	2.05	(+0.62)	20.5%	(+12.0)
群馬県	1,942	55.2%	(46.6)	55.2% ((9.9√)	14.1%	(+0.0)	14.1%	(+0.0)	16.1	(▲1.4)	2.6%	(▶0.4)	13.18	(+0.7)	1.05	(+0.14)	37.8%	(▲0.1)
埼玉県	7,350	63.6%	(+10.0)	25.9%	(+8.8)	41.5% ((+16.9)	27.0%	(+11.0)	40.0	(+10.2)	6.5 %	(+0.8)	23.89	(+1.6)	1.07	(▲0.23)	39.4%	(▲1.8)
千葉県	6,259	42.4%	(+8.9)	40.4%	(+8.4)	17.0%	(₹0.8)	8.9%	(▲1.1)	30.3	(+8.9)	7.2%	(+0.7)	23.77	(+4.2)	1.22	(▲0.13)	52.2%	(+1.1)
東京都	13,921	61.4%	(+7.7)	61.4%	(+7.7)	75.8%	(+7.2)	75.8%	(+7.2)	59.2	(+16.0)	%8'9	(+0.3)	46.22	(+8.7)	1.23	(+0.02)	61.7%	(+3.4)
神奈川県	9,198	28.4%	(+0.7)	28.4%	(+0.7)	29.5%	(+1.0)	29.5%	(+1.0)	32.3	(+10.4)	6.5 %	(+2.8)	33.09	(+2.5)	1.08	(▲0.42)	26.7 %	(+2.0)
新潟県	2,223	16.4%	(+3.9)	16.4%	(+3.9)	%0'0	(+0.0)	%0'0	(+0.0)	4.3	(+1.2)	3.8%	(+1.3)	3.01	(+0.2)	1.08	(0.69)	14.5%	(▲2.2)
富山県	1,044	2.8%	(+0.2)	2.8%	(+0.2)	2.6%	(+2.8)	2.6%	(+2.8)	4.8	(+1.8)	2.9%	(+1.5)	2.97	(▲1.3)	69.0	(▼0.86)	18.4%	(▲29.0)
石川県	1,138	39.1%	(+7.4)	39.1%	(+7.4)	20.0%	(+20.0)	20.0%	(+20.0)	9.5	(+1.7)	3.2%	(+0.7)	6.94	(+0.5)	1.08	(▼0.35)	32.4%	(+4.7)
福井県	268	%6 ' L	(+2.3)	%6' 2	(+2.3)	4.2%	(▲4.2)	4.2%	(▲4.2)	2.2	(+0.7)	%8'0	(+0.0)	1.56	(+0.1)	1.09	(▲1.11)	%0'0	(+0.0)
山梨県	811	%9'61	(+5.3)	19.6%	(+2.3)	12.5%	(+4.2)	12.5%	(+4.2)	7.5	(+2.1)	2.7%	(▲0.4)	86.8	(+2.3)	1.39	(4 0.05)	35.7%	(▼2.0)
長野県	2,049	26.0%	(▲11.7)	79. 79. 79.	11.7)	6.3 %	(▲4.2)	6.3 %	(▲4.2)	0.9	(▲1.6)	7.6%	(₹0.6)	6.39	(+2.5)	1.66	(+0.58)	23.6%	(▼0.3)
岐阜県	1,987	48.8%	(+5.9)	48.8%	(+2.9)	21.6%	(+2.9)	21.6%	(+2.9)	23.9	(+5.3)	7.3%	(+1.1)	21.44	(+5.3)	1.33	(▲0.01)	37.1%	(+7.9)
静岡県	3,644	40.7%	(+0.7)	40.0%	(+0.7)	23.7%	(+2.6)	13.4%	(+1.5)	11.2	(▲2.4)	3.4%	(+0.3)	19'9	(+1.2)	1.22	(+0.08)	27.4%	(▲7.2)
愛知県	7,552	63.5%	(+8.0)	63.5%	(+8.0)	37.9%	(+0.0)	32.2%	(+0.0)	31.2	(+2.6)	%0'6	(▶1.0)	19.28	(▲1.5)	0.93	(▲0.19)	43.2%	(+1.9)

(医療提供体制・監視体制・感染の状況) 都道府県の医療提供体制等の状況 (参考)

							4.3)	1.0)	3.0)	5.7)	(▲2.7)	+10.0)	(+8.9)	3.3)	2.4)	(6.5	3.8)	0.5)	0.0)	4.7)	(+2.1)	2.2)	(+6.8)	1.8)	4.1)	3.7)	9.5)	1.7)	2.2)	4.2)	3.2)
ŗ		6)感染経路不明な者の割っ	2/25(1W)	%(前週差)	20%	20%	7+)	(▲1	•	+)		(+10	}+)	(▲83.	(+12	(▲15	•	(+10	0+)	•		(▲12 .		(+11	(+1,	▼)	(+)	▼)	(+1	+)	(+3.
	(~12/	》()	2	2	22.4%	28.2%	41.6%	51.6%	49.4%	45.3%	35.0%	16.7%	26.7%	19.6%	44.2%	34.5%	%0'0	11.9%	33.3%	30.9%	47.9%	26.5%	34.4%	16.9%	34.1%	10.2%	34.4%	45.8%	47.9%
状況		1週間 週間の比		美)			(+0.10)	(▲0.84)	(▲0.38)	(+0.18)	(▲0.55)	(▲0.34)	(+3.30)	14.60	(▲1.43)	(+0.51)	(▲0.27)	(▲1.18)	(+1.40)	(▲8.44)	(▲2.63)	(▲0.30)	(▲0.18)	(▲0.16)	(₹0.76)	(▲0.46)	(+0.28)	(+1.80)	(▲1.53)	(▲0.40)	(▲0.13)
感染の状況		⑤直近12とその前13		(前週差)	1	1	1.19	1.25	0.93	1.07	98.0	0.97	3.94	06.0	0.42	1.08	0.77	1.04	2.00	0.34	1.11	0.47	1.07	1.28	1.05	0.94	1.44	2.76	0.84	1.15	1.09
		陽性者数	<u> </u>	5人)			(+0.9)	(+2.8)	(▲1.7)	(+1.4)	(▲3.1)	(₹0.5)	(+5.1)	(₹0.5)	(▲2.1)	(+0.7)	(▲5.5)	(+0.2)	(+0.4)	(▲5.4)	(+0.4)	(▼8.7)	(+1.4)	(+1.3)	(+0.6)	(€.0♠)	(+2.5)	(+6.0)	(▲1.1)	(+2.3)	(+1.6)
I		4直近1週間の陽性者数	~1/4(1W)	対人口10万 (前週差)	15	25	5.73	13.86	24.78	22.49	18.70	16.24	6.81	5.04	1.48	9.95	18.79	5.30	0.82	2.82	4.63	7.88	20.47	6.13	13.04	13.90	8.02	14.17	5.43	18.44	19.55
制】		が、	(M				(▼0.5)	(+3.1)	(▲0.2)	(▲1.2)	(+2.0)	(₹0.3)	(▶0.4)	(+3.5)	(+2.0)	(▶1.1)	(▲0.2)	(+2.0)	(▼0.7)	(+2.6)	(+2.1)	(+1.3)	(+1.2)	(+1.0)	(+0.8)	(+0.4)	(▲0.2)	(▲2.5)	(+1.2)	(+0.4)	(+0.4)
【監視体制】 G		③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間)	~12/27(1W)	%(前週差)	10%	10%	10.1%	8.2%	7.4%	6.7%	11.2%	5.4%	1.6%	4.0%	%9''	3.3%	4.6%	4.4%	0.7%	3.4%	7.9%	%9'6	%E'9	3.1%	3.6%	%8'9	2.9%	3.5%	3.1%	2.0%	%8'9
		**		 			+0.6)	+8.6)	11.3)	43.2)	(+4.8)	(+4.6)	(8.0▲)	(+6.1)	(+1.5)	(6.44	10.3)	+4.3)	▲0.1)	(+5.5)	(+3.9)	(₹2.0)	(+6.6)	(+1.0)	(+9.1)	(+6.3)	+1.0)	(+0.5)	(+3.2)	(+3.7)	(+5.1)
Щ		2療養者数	12/29	対人口10万, (前週差)	15	25	8.3	15.8 (4) 8'68	38.0	21.3 (25.6 (7) 6'7	7.7	4.7	15.4 (50.0 (+	8.5	0.7) 6'6	6.4 (75.6	26.6	9.0	21.1) 9.61	7.8 (7.1 (7.4 (22.5	27.2 (
							+0.0)	(+6.5)	(+1.2)	(+0.8)	(+2.5)	(+6-3)	(+2.5)	(+0.0)	(+4.0)	(+0.0)	(+4.2)	(+0.0)	(+0.0)	(+0.0)	▲3.0)	(+8.6)	(+3.6)	(+0.0)	(+7.1)	(+5.1)	▲2.4)	₹3.0)	(+4.2)	(+6.4)	(+2.3)
ш		路 確保想定 病床使用率 「看症患者】	12/29	%(前週差)	20%	20%	7.5% (1.3%	32.6%	65.2% (36.7%	20.0%	2.0%) %0.0	8.0%	20.0%	26.4% (2.2% (0.0%	0.0%	9.1%	15.5% (14.5% () %0'0	1.9%	1.9%	7.3% (0.0%	4.2% (37.7% (28.3%
(体制		重症患者 ************************************		美)	0		(+0.0)	(+9.1)	(+1.2) 3	(+0.8)	(+2.6) 3	(+9.3)	(+2.5)	(+0.0)	(+4.0)	(+0.0)	(+4.2) 2	(+0.0)	(+0.0)	(+0.0)	(▼3.0)	(+8.6)	(+3.7)	(+0.0)	+11.1) 1	(+5.1) 1	(▲2.4)	(▼3.0)	(+2.3)	(+9.4)	(+2.5) 2
医療提供体制 D	沙迪具合	確保病床使用率	12/29	%(前週差)	25%		7.5%	15.9%	32.6%	65.2%	37.9%	20.0%	2.0%	%0'0	8.0%	21.6%	26.4%	2.2%	%0'0	%0'0	9.1%	15.5%	15.2%	%0'0	18.5% (11.9%	7.3%	%0'0	5.3%	37.7%	30.6%
	①病床のひつ迫具合	兴	6:)	9	.0	(+5.4)	(+30.0)	(+3.9)	(+0.6)	(+5.4)	(+7.2)	(▲1.8)	(+10.9)	(+4.0)	(▲5.7)	(+8.5)	(+9.7)	(▼0.5)	(+8.0)	(+6.6)	▲16.5)	(+15.0)	(+0.0)	(+18.7)	(+2.5)	(+1.7)	(▼0.8)	(+6.7)	(+2.3)	(+3.9)
) C		元 者 確保想定 病床使用率	12/29	%(前週差)	20%	20%	41.5%	51.4%	35.3%	64.4%	67.3%	49.6%	%8'9	13.7%	12.6%	33.2%	55.2%	22.7%	2.5%	18.6%	17.9%	43.0% (46.2%	7.7%	34.7%	42.6%	17.2%	11.4%	19.3%	32.6%	41.0%
		全入院者 	6	(量			(+5.4)	+30.7)	(+2.1)	(6'0▼)	(+5.4)	(+21.6)	(▲1.8)	+10.9)	(+4.0)	(▲5.7)	(+8.5)	(+9.7)	(₹0.5)	(+8.0)	(+6.6)	▲16.5)	(+17.9)	(+0.0)	+18.7)	(+5.5)	(+1.7)	(₹0.8)	(+6.7)	(+2.3)	(+4.1)
В		確保病床使用率	12/29	%(前週差)	25%		41.5%	52.6% (36.8%	%0'99	67.3%) %0'29	%8'9	13.7% (12.6%	33.2%	55.2%	22.7%	2.5%	18.6%	17.9%	43.0% () %6.09	7.7%	34.7% (42.6%	17.2%	11.4%	19.3%	32.6%	42.1%
∀		口	2019.10	十十	ジエの指標)指標	1,781	1,414	2,583	8,809	5,466	1,330	925	556 1	674 1	1,890	2,804	1,358	728	926	1,339	7 869	5,104 (815	1,327	1,748	1,135	1,073	1,602	1,453	126,167
			時点	東位	ステージ面の	ステージIVの指標	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡川県	広島県	当口叩	徳島県	量	愛媛県	高知県	世紀世	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	李田

* *

: 人口推計 第4表 都道府県, 男女別人口及び人口性比-総人口, 日本人人口 (2019年10月1日現在)
: 確保病床使用率、確保想定病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。確保想定病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床(計画)数」を用いて計算している。同調査では、記載日の翌日 00:00時点としてとりまとめている。主症者数は、集中治療室(ICU)等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要な患者数。
: 東京都、滋賀県、京都府、福岡県及び沖縄県の重症者数については、これまで都府県独自の基準に則って報告された数値を掲載していたが、8/21公表分からは、国の基準に則って、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者も含めた数値が報告されている。

* *

*

※:人口推計 第4表 都道府県,男女別人口及び人口性比-総人口,日本人人口(2019年10月1日現在) ※:陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積(各都道府県の発表日ベース)を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。 ※:P C R 検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。 ※:各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。 ※:⑤と⑥について、分母が 0 の場合は、「-」と記載している。 ※:②と0について、分母が 0 の場合は、「-」と記載している。 ※:2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、 木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。

厚生労働省 1月5日公表分

岐阜県の医療提供体制等の状況

		_	_	医療提供体制	本制		【監視体制】	_	感染の状況	
	∢	ω	O	Δ	ш	ш	Ŋ	I	I	ſ
			①病床の	①病床のひつ迫具合			/ 操并型®		5.直还1鴻問	6.咸沙经路
	Ч	確保病床 使用率	確保想定病床使用率	確保病床 使用率 [重症患者]	確保想定 病床使用率 [重症患者]	②療養者数	OMITEM PCR検査件数 (最近1週間)	④直近1週間の 陽性者数		不明な者の割合
出出	2019.10	12/29	12/29	12/29	12/29	12/29	~12/27(1W)	~1/4(1W)		~12/25(1W)
単位	± +	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)	% (前週差)
ステージ皿の指標	Iの指標	25%	%07	%27	20%	15	10%	15	1	%09
ステージIVの指標	∨の指標		20%		50%	25	10%	25	1	20%
陸阜 偏	1,987	48.8% (+5.9)	48.8% (+5.9)	21.6% (+5.9)	21.6% (+5.9)	23.9 (+5.3)	7.3% (+1.1)	21.44 (+5.3)	1.33 (A 0.01)	37.1% (+7.9)